

<ご参考>

◎セブン-イレブン店頭のパットボトル回収機

セブン-イレブンでは、2017年より店頭へのパットボトル回収機の設置を進めており、現在2,262台の設置となっております。

(2022年10月19日時点、高松市設置分除く)

また、レジ袋代金における「本部収益相当額」を、パットボトル回収機の設置費用の一部に充てることで、更なるプラスチックのリサイクルに取り組んでおります。

※写真はイメージです



セブン-イレブン パットボトル回収機設置店舗一覧

https://www.sej.co.jp/csr/environment/resources_list.html

◎瀬戸内オーシャンズXについて

瀬戸内海に面する4県（岡山県、広島県、香川県、愛媛県）と日本財団が2020年12月に連携協定を締結し、共同で推進している包括的海洋ごみ対策プロジェクトです。

外海からの海洋ごみ流入が少ない海域（閉鎖性海域）である瀬戸内海をフィールドに、①調査研究 ②企業・地域連携 ③啓発・教育・行動 ④政策形成の4つの柱で事業を実施しています。本取り組みについても、「瀬戸内オーシャンズX」の一環で実施するものです。

<目標>

ごみの流入70%減、回収10%以上増（5カ年・計15億円計画）

“瀬戸内モデル”として世界に発信していく

<https://setouchi-oceansx.jp/>



以上